

モニタリングを 考える

2018 年 12 月 11 日 (火) 10:30~16:30

新潟ユニソンプラザ 4 階「大研修室」(新潟市中央区上所 2-2-2)

■ 相談援助スキルアップセミナーとは

相談援助業務に携わる方など福祉専門職が、日頃の実践を改めて振り返り、磨き直す機会となることを目的に、(公社)新潟県社会福祉士会が毎年開催している研修です。対象者の種別や領域、サービス形態、援助実務経験の長さを問わず、クライアントを支えるために対人援助・相談援助をしている方を広く対象としています。

■ 今年のテーマ「モニタリングを考える」について

昨年度のスキルアップセミナーでは、【アセスメントを考える】をテーマに、「何のために、何につなげていくために、アセスメントが必要なのか」をいま一度考えました。そこで今回は、昨年度のテーマとのつながりも意識して、改めて【モニタリング】を考えてみることにしました。

私たちは本当に有効なモニタリングができているのでしょうか? 「計画」のためだけのモニタリングになっていないでしょうか? モニタリングのテクニック云々ではなく、モニタリングとは、何のために、何につなげていくために行うものなのかをいま一度考える研修となるよう企画しました。

10:30~12:00 基調講義

モニタリングの向こう側 ~感じ、考え、実践する~

講師: 江部 健幸 さん (社会福祉法人みんなできる みんなできる相談センター長)

13:00~16:30 演習 (グループワーク)

架空のモデル事例を用いた演習を行います。モデル事例への支援についてグループで考えることを通じて、自分の中にある枠組みだけで支援を考えがちになっていないか、自身の実践における視点を振り返り、ヒントを見つけましょう。

■ 参加費 6,000 円 (ただし、(公社)新潟県社会福祉士会会員の方は 2,000 円)

■ 参加対象

種別や領域 (高齢、障がい、児童等)、サービス形態 (入所系、在宅系等) を問わず、『クライアントを支えるために、対人援助、相談援助をしている方』(定員 100 名)

■ 申込方法及び受講決定【申込期限: 2018 年 11 月 15 日 (消印有効)】

- ① 別紙の申込書をご記入のうえ、上記申込期限までに新潟県社会福祉士会事務局までお申し込みください。申込書は当会ホームページからもダウンロードが可能です。
- ② 申込期限以降、11 月 25 日頃までに受講決定通知を送付します。受講費の納入方法等については受講決定通知でお知らせします。